

視察研修報告書

行先	東京都 (久米市、 ^(和歌山県) 紀州市、福岡県) 各東京事務所
テーマ	東京事務所設置の目的、役割等について
期日	令和7年5月14日(木)～令和7年5月16日(金)
報告者	中島信二
5/5	久米市東京事務所…平成11年6月設置、職員3名 目的は都市間競争力強化、首都圏での企業誘致、 インセール入等を目的に中央省庁や首都圏企業などの 受発信拠点としての業務を行っている。
概要	62市ある中核都市で27市が東京事務所を設置している
所感	人口30万を越える中核都市であるが久米市東京事務所の 業務は理解できるとはたが、八女市においてはまだまだ 必要性は感じなかった。
概要	紀州市(和歌山県)……人口5万7千人、令和4年設置。 職員は3名、人口規模は八女市と同等。 目的は人口減の対策として、移住定住者の誘致、 新たな力となる若年層、桃、いちじく等のPR。 又、中央の情報や地方の本庁より早く入手。 企業誘致に資するには市内に場所がないのが実情と、事 業生労働者との関係(婦人科関係)が良好な関係と 行っている。
所感	必要経費(家賃、人件費等)で年間4,000万必要とあるが、 議会からも批判が出ている状況だとの事。 話を色々聞いたが、八女市も……という感想は得なかった。
概要	福岡県東京事務所、江崎副所長と面談。
所感	東京事務所の役割は重要な事、25名の職員が活動している

視察研修報告書

行先	東京都 日本自治創造学会研究大会
テーマ	変容する社会 地方選挙～地方自治のあり方を問う。
期日	令和7年5月14日(水)～令和7年5月16日(金)
報告者	中島 信二
5/15～5/16	5/15 今回の視察は会議によるものではなく、講演会 聴講という事であった。 テーマにあるように 地方選挙、地方自治のあり方、これに伴う 改革の推進等が講演の内容であった。 10名の講師による10項目の演題があった。 概要 15日～16日 5項目ずつ講演。 関心があった主なものとして「AI時代の双方向エミューション 選挙戦略」東京都知事選から学ぶ」という項目があった。 続いて「ネット選挙に対応する公職選挙法の改正とその行方」
所感	2013年インターネット選挙運動解禁により、文書、図画活動の 広範な自由化、SNSや動画配信サービスの普及による ネット空間の急速な拡大、予想が前倒りのない第三者運動の 大規模緩和など従来の選挙とは想定外であったはずの 結果が、大都市選挙を中心に拡大しつつある。 公職選挙法で対応するには①誹謗中傷の取締強化 ②収益化の停止、③第三者の支出、自発的無償での活動は 制限しないなど、選挙運動の根本的な自由化と他候補 や方法もネット選挙と同様扱いをすべきといったことだが、 実際のとおり有効な対策は思いつきづらいことだ。